

むつかしく考える必要は、ないよ

でも、とても、大切なこと

憲法って、何だろう？



みんなが、自分の人生の主人公

みんな、違う顔をしている

でも、みんな、その人であるだけで、大切な人

それが「平等」です



14条1項「すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。」

2項「華族その他の貴族の制度は、これを認めない。」

あなたは、あなたの人生の主人公

あなたは、あなたであるだけで、大切な人

あなたは、誰のものでもない

あなたは、どこに住んでもかまわない

あなたは、どんな仕事についてもかまわない

あなたは、誰と結婚してもかまわない

あなたは

ほかの人にめいわくをかけなければ

自分で自分の生きがいを見つけて

自分の人生を歩むことができる

それが「自由」です

13条 「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」

リーダーは、みんなで選ぶ

この国のリーダーはみんなで選ぶ

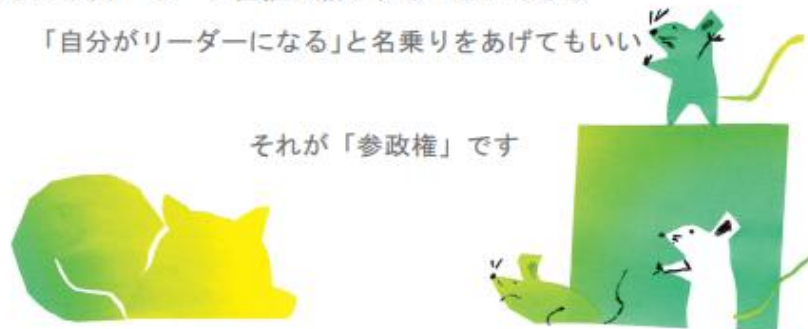
神様が決めるのではない

誰かひとりが決めるのでもない

あなたは、リーダーに直接お願いすることができる

「自分がリーダーになる」と名乗りをあげてもいい

それが「参政权」です



15条1項「公務員を選定し、及びこれを罷免することは、国民固有の権利である」

16条 「何人も、損害の救済、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廃止又は改正その他の事項に関し、平穏に請願する権利を有し、何人も、かかる請願をしたためにいかなる差別待遇も受けない。」

みんなが、日本という国の主人公

あなたは、一人では生きていけない

だから、みんなと一緒に、日本という国で住んでいる

この国は、神様がつくったのではない

誰かのものでもない

みんなで、日本という国をつくっている

それが「国民主権」です

前文 「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。」

1条 「天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。」

20条3項「国及びその機関は、宗教教育その他いかなる宗教的活動もしてはならない。」

憲法は、リーダーを縛るもの

みんな、リーダーの決めたルールに従う

リーダーは、憲法に従う

なぜ？

リーダーも人間だから

かならず、まちがうから

たいへんなことになるから

リーダーが決めるルールが「法律」

リーダーを縛るルールが「憲法」

それが「法の支配」です



98条1項「この憲法は、国の最高法規であつて、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない」

99条 「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ」

じっくり考えて、議論するのが大事

みんなで作った国だから

選ばれたリーダーにお任せではだめ

一人一人の国民が

じっくり考えて

議論する

それが「民主主義」です

21条1項「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する」

住むところがない人は、「自由」？

学校へ行かせてもらえなかった人は、「自由」？

働かされすぎて死んでしまった人は、「自由」？

仕事がない人は、「自由」？

好きでこうなったわけじゃない

こういう人たちを助けてこそリーダー

これは、よわい人たちの権利

それが「社会権」です

25条1項「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」

リーダーは、1人ではいけない

1人に全部をまかせてはいけない

ルールをつくる人

ルールを使って政治をする人

ルールが間違っていないかをチェックする人

リーダーは3人必要だな

それが「三権分立」です



41条 「国会は、国権の最高機関であつて、国の唯一の立法機関である」

65条 「行政権は、内閣に属する」

81条 「最高裁判所は、一切の法律、命令、規則又は処分が憲法に適合するかしないかを決定する権限を有する終審裁判所である」

「自由」と「わがまま」は違う

憲法が保障する「自由」は

「したいことをする自由」じゃない

それは

「なすべきことをする自由」

あなたは

他の人をしあわせにすることで

しあわせになれる

他の人の不幸をわかしあって

自分の不幸も乗り越えられる

それが「生きがい」です

12条 「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならない。又、国民は、これを濫用してはならないのであつて、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ」



多数決の「いじめ」はダメ

「自由」と「平等」そして「参政権」「社会権」

これは、あなたが生まれながらにして持っている権利

それが「基本的人権」です

リーダーも、これを取り上げることはできない

多数決で決めたルールでもダメ

それが「人権の尊重」です

11条 「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与へられる」

98条 1項 「この憲法は、国の最高法規であつて、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない」

世界には190以上の国がある

この国に住んでいるのはあなただけではない

この世界に住んでいるのは日本人だけではない



前文 「われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる」

何をすべきか…それは自分で決める

ほかの人に、何をしてあげたらいい？

何ができる？

何をすることが「いいこと」？

それは、みんな違う

それを決められるのは、あなただけ

それを、リーダーに聞いてはいけない

ルールで決めてもいいけない

それが「個性」です



19条 「思想及び良心の自由は、これを侵してはならない」

よその国で戦争はしない

でも、戦争はなくなる

人間はよわい

武器を持っていると使いたくなる

戦争をしたくなる

だから、武器を持たないのも一つの智慧

でも、ほかの国から攻められたらどうする？

これは…難しい

でも、攻められてもいらないのに戦争をするのはやめよう

日本の外で戦争をするのはやめよう

日本の憲法は、リーダーが勝手に戦争をすることを禁止した
それが、「日本の智慧」

9条2項「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない」

争いごとで、「戦争」はしない

いろいろな国があれば、争いごともある

ここはどこ土地？

この石油はどこ国がつかう？

ケンカが起きるのは、人間と一緒に

でも

ケンカをしても、なぐってはいけない

人をころしてはいけない

だから

戦争もいけない

争いごとは、話し合いとルールで解決する

それが、「人間の智慧」

9条1項「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」



「変えにくい」から憲法

憲法はリーダーを縛るもの

リーダーにとって一番じゃまなもの

だから、簡単には変えられない



96条1項「この憲法の改正は、各議院の総議員の三分の二以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その過半数の賛成を必要とする」

戦争は最大の人権侵害

戦争をしたら人が死ぬ

人が人をころす

みんなで作った国なのに

その国が人をころす

「お国のため」に、ころす



前文 「われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する」

お読みいただいた皆様へ

最近、憲法の改正が話題に上ることが多くなってきました。憲法についての関心も高まっています。

しかし、「憲法は何のために、誰のためにあるのか?」という最も基本的なところをわかりやすく説明した本は、意外と少ないものです。小学校や中学校の授業でも、子供達に憲法を教えることは難しく、ともすれば暗記物になってしまっているように思われます。

今回お配りする絵本「憲法って、何だろう?」は、今年1月に奈良弁護士会とイラストレーターの星野一子さんたちが共同して作られたものです。

子供から大人まで、誰でもが憲法に親しめるようにと、憲法の条文を詩的な文章に変え、「絵本」にしてしまうというのは、他に類のない取り組みだと思います。

また、内容的にも、一行一語に含蓄が込められ、一読しただけで、憲法の最も奥深いところにあるエッセンスを「感じ取る」ことができるものになっていると思います。

日本弁護士連合会は、この「絵本」をぜひ、全国の皆様にも読んでいただきたいと考え、奈良弁護士会と星野さんのご了解を得て、出版させていただくことといたしました。皆様もこの「絵本」をお知り合いのかたにひろくお勧めいただければ幸いです。

2008(平成20)年8月

日本弁護士連合会会長 宮崎誠

東京都千代田区霞が関 1-1-3

日本弁護士連合会

TEL 03-3580-9841(代)

君たちが大人になるころ

君たちが大人になるころ
憲法が変わるかもしれない

変えるか、変えないか

それは、君たちが決める

- 12条 「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」
- 97条 「この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であつて、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として信託されたものである」